

小児科在宅酸素用加湿水の購入について

1 経緯

小児科では、在宅酸素の装着が必要な患者に対して子供の安全を守りたいという強い信念のもとに往診等を以前から実施している。当院では、在宅酸素の加湿水の運搬方法として現在、病院が加湿水『注射用水「フソー」1000mL』を準備し患者家族等が、自宅に運ぶ運用としている。しかし、患者の元を離れられない家族が加湿水を病院に取りに来ることは、患者の安全に関わるため改善する必要がある。

2 対象患者

(1) 在宅酸素を実施している患者

- ア 24時間在宅酸素の装着が必要な患者
- イ 夜のみ在宅酸素の装着が必要な患者

3 運用方法

(1) 薬剤の注文方法

- ア 病院が「薬剤注文票」を作成する。
- イ 病院が、「処方せん」「診療情報提供書」「薬剤注文票」を患者にお渡しする。
- ウ 患者が、院外薬局に「処方せん」「診療情報提供書」「薬剤注文票」を院外薬局へ持参する。
- エ 院外薬局が、在宅患者訪問薬剤指導実施時に注射用水を運搬する。

(2) 「請求書」の運用

- ア 院外薬局から病院薬剤部に請求書を送付する。
送付先：〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野4-1-1
総合病院土浦協同病院 薬剤部
- イ 病院では、庶務課で振込み処理を実施する。

